

手術の過程を生中継でみて、不安や疑問を解消！  
東京美容外科が「医師が教える美容ゼミ」を開催しました  
～第1回のテーマは「豊胸について」～

東京美容外科（東京美容外科 統括院長 麻生泰）は「医師が教える美容ゼミ」の第1回目を2019年1月20日（日）に開催いたしました。

「医師が教える美容ゼミ」は、「美容医療で外見の悩みを解決し、心の悩みを軽くしてあげたい」という思いで開催しました。

ネガティブなイメージがある美容医療のイメージを変えるには、きちんとした情報を提供し不安や疑問を取り除くことが第一歩です。経験豊富な医師に直接質問したり、実際の手術の様子をライブサジェリー※1で見ることで、「安心」を与えることができると思います。

今後も毎回テーマを変え、シリーズとして皆様の疑問にお答えしていきます。



シリコンバックの展示



手術の生中継の様子

第1回目のテーマは「**豊胸について**」。

豊胸手術でのトラブルがニュースになる等、不安を感じる人も多いのが豊胸手術だと思います。

来場者の方も興味津々な様子で医師の説明を聞いたり、ライブサジェリー※1をご覧になっていました。

まず過去に当院で行った豊胸手術の写真やスライドを使って、豊胸手術の種類や各手術法のメリットやデメリットなどの説明を行いました。

その後、手術室と会場を生中継で繋ぎ、実際に豊胸手術を観覧いただきながら使用している器具の説明や注意点、患者様からよく聞かれる質問などにお答えしました。

会場からは「今入れたのはなんですか？」「左右のバストで差が出てしまうのは医師の技術によるものなのか、患者サイドの問題なのか？」「いい形のバストにするコツはありますか？」など多くの質問があがりました。

今回の美容ゼミのように、一般の方に向けてライブサジェリー※1を行うことは**他にない新たな試み**ですので貴重な体験をして頂けたと思います。

また、今回は特別に豊胸に加え眼瞼下垂※2の手術もライブサジェリー※1でお見せしました。

眼瞼下垂の手術を受けた患者様は直後から腫れもなく、豊胸手術を受けた患者様も術後に会場でインタビューに答えていたので、会場からは驚きの声も聞かれました。



アクアフィリング※3 除去術の説明



眼瞼下垂についての質問に答える様子

## ※1 【ライブサージェリーとは】

手術の生中継です。主に若手医師の育成のためなど医師を対象とした教育現場やセミナーで用いられることが多く、手術中継をしながら手術の説明をしたり、観覧者からの質問に答えたりするものです。

## ※2 【眼瞼下垂（がんけんかすい）とは】

目を開ける力をアップさせ、ぱっちりとした目にする施術です。まぶたのたるみや、眠たそうな目に見える方が対象になります。通常の眼瞼下垂手術はメスを使いますが、当院の眼瞼下垂法はメスを使わずにできるので腫れも少なく人気の施術です。

## ※3 【アクアフィリングとは】

主に豊胸などに用いられる親水性のジェルです。注射器で注入し、ゆっくりと体内に吸収されるため持続期間は約3～5年程度と言われていたますが、最近ではジェル状の充填剤による合併症が多く発生していることなどから、日本美容外科学会が使用自粛の見解を発表しています。

### 【今回の講師】



医療法人社団東美会理事長 東京美容外科 統括院長

麻生 泰（あそう とおる）医師

藤田保健衛生大学医学部卒業後、慶應義塾大学医学部大学院にて医学博士号取得。大阪医科大学形成外科にて研修医修了を経て岡山大学形成再建外科に勤務。その後、大手美容外科院長、診療部長を歴任後、東京美容外科を設立し統括院長となる。



ゲスト講師 宮崎 邦夫（みやざき くにお）医師

昭和大学医学部卒業後、自治医科大学附属病院にて外科専門医を取得。その後、大手美容外科にて勤務。

小顔整形（骨切り術）、眼瞼下垂術、若返り手術などを得意とする。

### 【セミナー会場 詳細】

会場： 東京美容外科 赤坂院 地下1階  
住所： 東京都港区赤坂6-6-3  
アクセス： 東京メトロ千代田線「赤坂」駅 5b 出口より徒歩 3分  
URL：<https://www.tkc110.jp/akasaka/clinic/>



< 報道関係者 お問い合わせ先 >

東京美容外科 広報事務局 担当：海保 / 下吹越

TEL：03-5797-7634 FAX：03-5797-7635

E-mail：[pr@ideajapan.com](mailto:pr@ideajapan.com)